

## 第9回 仙台市総合計画審議会議事概要

この議事概要は、事務局の責任においてとりまとめた速報であり、事後に修正する可能性があります。なお、正式な議事録については、別途ホームページに掲載しますので、そちらをご覧ください。

日 時	平成23年1月20日（月） 15：30～17：00
会 場	仙台市役所2階 第一委員会室
出席委員	足立委員、阿部一彦委員、石川委員、内田委員、江成委員、大草委員、大村委員、岡本委員、小野田委員、菊地委員、小松委員、佐竹委員、鈴木勇治委員、鈴木由美委員、高野委員、西大立目委員、西澤委員、庭野委員、針生委員、樋口委員、増田委員、水野委員、宮原委員、柳生委員、柳井委員〔25名〕
欠席委員	阿部初子委員、大滝委員、菅井委員、永井委員、間庭委員〔5名〕
仙 台 市	企画調整局長、企画調整局次長、総合政策部参事、総合計画課長、総合計画課主幹(2)
次 第	1 開会 2 議事 (1) 仙台市基本構想・基本計画（答申）案について (2) その他 3 閉会
配付資料	1 仙台市基本構想・基本計画（答申）案 2 答申素案からの修正（案） 3 仙台市基本構想・基本計画（答申）のポイント

### 会議の概要

#### 議事

#### (1) 仙台市基本構想・基本計画（答申）案について

- ・事務局から資料1～3を基に説明し、その後意見交換を行った。
- ・本日の意見を踏まえた修正及び答申としての確定を会長に一任することになった。

#### <主な意見等>

- ・障害者という言葉について、一部には「害」という字を嫌がる方がいる。使い方についてどのような整理になっているのか。

総合計画と同時期に改訂されている健康福祉系の計画での用語法を確認の上、今回は「害」という文字を用いている。

- ・障害者の表記については、昨年1月からの障害者制度改革推進会議において議論されており、現状では漢字のまま使っていくことになっている。情報としてお伝えする。
- ・建築設計や都市デザインの観点での表記が余り入っていない。基本目標あたりに、都市

の創造性を強化して高度な目標を具現するために優れたアイデアを広く集め、市民参加もできるような設計協議・プロポーザルについても配慮していく旨、是非入れていただきたい。

前回の指摘を踏まえ、クリエイティブ産業の関係で、建設、建築設計についても加えている。都市のデザインに関しても、景観に関する基本目標を掲げており、このあたりの表現について調整したい。

- ・用語集は付けないのか。

用語集については、市民の方に広くご理解いただけるよう、今後冊子や議案にする段階で準備したい。

- ・付加価値の高い産業の振興とあるが、仙台市がめざすのは個別性や仙台ならではのものも含む。「個性的で付加価値の高い産業の振興」とし、クリエイティブ産業がまちの風格や雰囲気をつくっていく、そのように位置付けておいた方がよいのではないか。
- ・プロスポーツのところでサッカー・野球・バスケットと限定的に書いてあるが、プロレスもあるし、新しいプロスポーツが参入してくる可能性もあるので、「など」としておいてはいかがか。
- ・地域活動、市民活動を支える上で、市民センターの役割は重要だが、先日の公民館審議会では不安の声もあった。関係部局・当事者の方々と協議を重ね、スムーズにスタートするよう努力願いたい。
- ・評価・点検について、総合計画はつくって終わりではないので、この市民協働による評価・点検という部分について、答申の際により強調し、決して忘れることなく取り組んでとお伝えいただきたい。
- ・冊子としてまとめる際の見せ方だが、北九州市では、アニメ作家が多いまちということから都市像を漫画にして市民に配布した。例えばクリエイティブ産業やデザインなど、何かひと工夫、仙台らしい見せ方について是非考えていただきたい。
- ・ウェブでの広報の際、仙台市が発祥、仙台発の技術など、仙台ブランドの実例を地域資源としてどこかで見せるような工夫をしていただきたい。それにより、私たち自身も改めて仙台に誇りをもてると思う。
- ・風格ある景観の形成の記述について、法律に関することだけではなく、市民力についてもふれていただきたい。実際に、躍動するストリート空間をつくってきたのは市民の皆さんなので、それを支えていく姿勢が読み取れる方が良い。
- ・総合計画の今後の評価・点検について、点検の際にはこの委員の方が各部会から何名かずつ入った方が効率的でよいのではないか。
- ・市民の皆さんは、まずは概要版をご覧になると思うが、是非何か視覚的に訴えるもの、若い世代でもとっつきやすい概要版にしていきたい。
- ・緑と水のネットワークの形成について、農業の要素を少し入れられないか。花壇などで実験的に農園をやってかなり成果が上がっているの、その辺を加えていただきたい。

## (2) その他

- ・各委員からこれまでの審議の感想等が述べられた。